

## 競技会で使用する略語・略号

略号	日本語表記	意味
WR	世界記録	World Record
EW R	世界タイ記録	Equal World Record
JWR	ジュニア世界記録	Junior World Record
NR	日本記録	National Record
ENR	日本タイ記録	Equal National Record
JNR	ジュニア日本記録	Junior National Record
GR	大会記録	Game Record
EGR	大会タイ記録	Equal Game Record
IWR	室内世界記録	Indoor World Record
INR	室内日本記録	Indoor National Record
NM	記録なし	No Mark
DNS	棄権	Did Not Start
DNF	途中棄権	Did Not Finish
DSQ	失格	Disqualified
FSn	不正スタート	False start n
DQ1	ロス・オブ・コンタクト	Loss of contact
DQ2	ベント・ニー	Bent Knee
DQ3	ロス・オブ・コンタクト&ベント・ニー	Loss of contact & Bent Knee
Q	順位による通過者	Qualified 備考④参照
q	記録による通過者	Qualified 備考④参照
○	成功（有効試技）	Cleared
×	失敗（無効試技）	Failed
—	パス	Pass
/	試技放棄（離脱）	スラッシュ

### \*備考

- ① 競技運営システム、手書き等の記録用紙の記述は日本語表記を原則とする。  
ただし、国際競技会及び競技運営システムを使用する競技会や電光掲示盤の制限で全てを表示できない場合は、略語（略号）を使用しても良い。
- ② 略語（略号）を使用する場合は、プログラム・記録用紙などに説明（凡例）を付ける。

③ 大会記録の表示は、大会の規模や性格により表現が異なるため、国内大会では従来のとおり大会記録（GR）を使用する。

ただし、国際大会など競技運営システムで対応可能なものについては、下記のような略語で対応する。

例) 国体 GR: Game Record  
日本選手権 CR: Championship Record  
スーパー陸上 MR: Meet Record

④ 「Q、q」について

例) トラック競技の場合（3組2着+2）

Q 各組2位以内の着順 -----> Qualified by place

q +2は、3位以下で、記録で上位2人 -----> qualified by time

例) フィールド競技の場合

Q: 予選通過標準記録突破者 qualified by pre-set standard

q: 規則第180条⑭による決勝進出者 qualified as per rule 180 ⑭

\* 予選通過標準記録を突破した競技者が12名に満たない場合、決勝進出者を12名とすることから、予選通過標準記録突破者に（Q）を、規則第180条⑭による決勝進出者に（q）をつける。